



No. **49**

発行者 沼津市商工会  
 会長 松永公良  
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1  
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925  
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5  
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029  
 編集 沼津市商工会広報委員会

名産品 磯海苔  
 戸田小生徒 採集体験



三月七日 戸田御浜岬にて（2面に詳細）

助け合う心



原婦人会  
 会長 蒔田 加代子

一雨ごとに春の陽気が増してきました。日頃より婦人会活動にご協力、ご支援頂きありがとうございます。昨年は東日本大震災・福島原子力発電所の事故・台風による各地の災害等日本中が深い大きな悲しみを抱えて来しました。二月十一・十二日原コミ・連合自治会合同研修会「被災地を元気づける研修」に参加させて頂き、小名浜・塩谷・松島・浜市小学校と回って来ました。今は復興に取り組み強さを感じ、そこに住んでいた方々の事や浜市小学校の教頭先生のお話に胸が熱くなり目が潤む場面もありました。原小・原東小の児童の「元気づけるメッセージ」を届けて来ました。大変喜んでおられました。

その震災から一年が経ちました、長い道のりですが少しづつ地域が良くなっているけれどと願っております。私達は「困っている人の役に立ちたいと思う心」を大切にしていきたいと考えています。

今後も婦人学級の他、地域に根差し、連合自治会・原コミ他の諸団体と協力しあい、さまざまな行事が成功するようお手伝いしながら役割を担っていきたくと思っています。

皆さんは、婦人会が活動している「ついでのパトロール」をご存知ですか？二〇〇九年NHKの「難問解決・ご近所の底力」「子供を狙う犯罪を防げ！」に出演し、それを機に前々会長の杉山さんが隊長となり発足しました。

以来四年になります。婦人会のシンボルカラーであるオレンジのジャンパーを着た「ついでのパトロール」の方をあちこちで見かけます。今は百名位の隊員がおり犯罪を防ぎ地区の安全につながっております。この活動にご協力出来る方がございましたら婦人会の方に声をかけて下さい。最後に二十四年度も一人一人がよい年でありませうようお祈り申し上げます。

ふるさと自慢 高嶋酒造「白隠正宗」  
平成二十三年度名古屋国税局鑑評会優等賞受賞

「白隠正宗」は当会の会員である「高嶋酒造株式会社」が醸造しています。

この「白隠正宗」が栄える平成二十三年度名古屋国税局酒類鑑評会で純米酒の部に優等賞を受賞しました。

高嶋酒造は今まで数々の賞を何度か受賞していますが、あらためて紹介させていただきます。

また、地元「浮島産酒米」を使用した清酒「浮島」も話題を集めています。

今回、代表取締役の高嶋一孝様に酒造りについての思いを伺いました。



毎朝5時30分に米が蒸しあがります。



代表取締役 高嶋 一孝

文化元年（一八〇四年）創業。富士山と並んで、駿河に過ぎたるものと謳われた名僧・白隠禪師ゆかりの松蔭寺のお膝元で酒を造り続け、明治天皇が「國師正宗（こくしせいしゅう）」という勲章を

白隠禪師に与えた際に、松蔭寺へ使者として出向いた山岡鉄舟が、出された酒の美味さに「白隠正宗」と命名したと伝えられています。

私が二十五歳で蔵を継いだ際に普通酒を全廃し、全量箱麴造り・槽（ふね）搾り・瓶燗急冷という吟醸仕様の造りに切り替えました。

『米の旨味をしっかりと感じ、キレがいい、静岡らしい味のある酒を造りたい。』  
『地酒とは、地元の肴に合わせて旨くなくてはならない。』  
『をモットーに地元を意識した酒造りを心掛けています。』

戸田小学校磯海苔かき体験

三月七日、戸田御浜岬にて戸田小学校三年生二十三名、四年生十七名による磯海苔かきと海苔立て体験が行われました。『戸田っ子学習』における地域学習の一環で、戸田漁協の協力のもと保護者やボランティアの方々も四十名程が集まりました。



子供たちは腰に『びく』を提げ、右手にブリキの『かい』左手に『ざる』を持ち、ボランティアのおじさんから『力を入れて長く引っぱって』とアドバイスを受け岩に張り付いた黒い海苔を熱心にかき取っていました。なかなか根気のいる仕事です。



午後からは校舎の屋上でボランティアの方から海苔を叩いて立てる順序の説明があり四グループに分かれ、まな板の上で包丁で叩いて細かく刻み、大きな桶の中に水で溶かして海苔菰の上に乗せた木枠の中に流し入れて型をとり、天日で干して水を切りました。終わりの会で子供たちは『出来上がりが楽しみ』『戸田でしかできない体験』『ボランティアの方へ感謝の気持ち』などの感想を述べていました。

地域と学校と子供たちが一緒にあって、戸田地区でしか出来ない貴重な体験を季節の風物詩として受け継いでくれる事と思います。

**静岡銀行 原町支店**  
SHIZUOKA BANK  
〒410-0312 沼津市原195番地の8  
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

**沼津信用金庫 原支店**  
NUMAZU SHINKIN  
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567  
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

ローンの御相談はさんしんへ  
**三島信用金庫 原町支店**  
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

あんしん for you みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。  
**JAなんすん 原支店**  
〒410-0312 沼津市原349-3  
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

戸田支所だより

戸田中学校 職場体験学習



戸田中学校の二年生十九名が『総合的な学習』の一環として、同地区内の事業所で職場体験を実施しました。生徒は自ら希望した地区内の事業所に直接電話してアポイントを取ってから事前訪問を行い、勤務時間や内容、服装等の打合せを行なうなど本格的。

そして迎えた二月八日の体験当日、早い生徒は朝六時から各々の職場に“出勤”。商店では品物の準備やレジ打ち、旅館では清掃や接客、製造業では製品の組み立てなど、担当の指導のもと、戸惑いながらも一般の従業員と同等の業務をこなしました。後日、授業参観日の場で

われた発表会では、体験の様子をプロジェクトで紹介しながら報告、生徒間での質疑応答も実施。

職場体験に旅館を選んだ生徒の一人は『礼儀を学びたい』と目標を持って臨み、お客様に対して感謝する心を持つことを指導され、館内の窓拭きや団体客の荷物持ちに汗を流した事、同じく旅館を選んだ別の生徒は清掃や料理の盛り付け等、裏方の体験を通して心遣いや仕事をするこの大変さを学んだことを報告。

『モノ作りの仕事をしたい』と工場での職場体験を希望した生徒は、精密部品の組立てを体験。はじめは失敗して上手くできなかつたが、コツを掴んで徐々に手応えを感じた事を報告。

体験を通じて、仕事をするこの心構えと責任感を学ぶ貴重な体験となりました。



シリーズ 名所・史跡案内

重要文化財 松城邸(前編)

国の重要文化財『松城邸』をご案内をいたします。

松城家は、廻船業で財を成していた秋元兵作鎮陳が、文政年間(一八一八年)、戸田が飢饉の際に私財を投じて村を救った事で、当時の領主小笠原氏から松城姓を名乗ることを許され、以後代々その名前を使ってきました。邸宅は明治五年から造成を始め六年に上棟式を行い明治九年に完成しました。入口の門の前まで堀を巡らせ、海から船で来れるようになっていました。塀は伊豆石の凝灰岩で積まれています。玄関も色々な階層の方たちが訪れるので四箇所も有ります。一階が和風、二階が洋風で日本最古の和洋折衷建物です。

左側には最上級のお客様を迎えるために中国風の石造アーチの要石の下をくぐる玄関があります。正面玄関梁上の通常(蛙又)模様は長寿の印であるシッポの長い亀と大波、その上にある通常(懸魚)破風板の模様は二羽の鶴と雲の模様です。鶴と亀の彫り物で



松城邸は基本的に第一・第三日曜日の午前中、無料で一般公開しています。団体の場合は戸田造船郷土博物館(0558-94-2384)へ連絡を。

縁起がいいですね。西面の二階の窓を見れば窓は三つ有りますが、右端が本物の窓で両開きでガラリ板になってます。他の二つの窓は同じ櫛型欄間付窓ですがバランスを考えたイミテーションです。一般の人は隣の脇玄関から入ります。その天井には長八の最初の作品があります。輪郭は刀の鏝で魔除けの意味があるそうで、中には三輪の牡丹の花があります。牡丹の花には商売繁盛や子孫繁栄の願いが込められています。脇玄関から入り二十八畳から成る三連続座敷の部屋の壁は和紙に金箔が貼ってあります。床板は黒柿の木で大変高価だそうです。

西伊豆/へだかんせん 海のほたる いさば 410-3402 沼津市戸田美浜海岸3878-20 TEL 0558-94-3048(代) URL http://www.isaba.co.jp

食中毒予防の決め手はあなたの手 沼津食品衛生協会 戸田支部 支部長 真野雄二 事務局 沼津市商工会 戸田支所 0558-94-2224 企業の繁栄と社会貢献 沼津法人会 戸田支部 支部長 中島寿之

創業明治参年 味わいの宿 ときわや 高足ガニとエビカニづくしの磯料理 TEL 0558-94-3333 フリーダイヤルTEL 0120-04-1260 ホームページ http://tokiwaya.info

# 原支所「お茶活用部会」活動の成果

## 特殊冷凍茶葉使用の茶むすび採用

静岡 風便り



第41回沼津農林まつり  
お弁当コンテストの逸品を取り入れました。  
寿太郎みかん、  
沼津のお茶を  
使用しております。

原支所のお茶活用部会では、お茶を食べる“をテーマに地元茶の特産品開発に取組んでいきます。この部会で開発した特殊冷凍の茶葉を使った茶むすびが桃中軒のお弁当「春小町」に採用されました。皆さん是非食べてみてください。

## 「富士山の日」イベント 「ふじさんかつぼれ」

戸田地区では、二月二十三日に『富士山の日』のイベントとして、戸田塩の会（菰田智恵会長）を中心に二十一名の女性が『ふじさんかつぼれ』の踊りを披露しました。

披露ができました。昨年の震災で被災した岩手県田野畑村から提供された生わかめを義援金に協力してくれた観客にお礼として配り、皆様から多くの支援を頂いていました。



息もピッタリ 戸田女性の粋

## 白隠さくら祭&さわやかウォーク

白隠さくら祭は、四月七日（八日）に白隠禅師ゆかりの松蔭寺（宝物公開）や桜並木が見ごろの沼川沿いで、地域内外の人でにぎわいます。沼川沿いには四月七日（土）から露店が並びますが、八日（日）には原地区センターでステージイベントや各種模擬店、白隠神輿、さわやかウォーキングなどが繰り広げられます。



一昨年の白隠さくら祭のステージ

### ◆さわやかウォーキング◆

日時 4月8日(日)  
受付 沼津駅 受付時間 8:30~11:00 予約不要  
行程 沼津駅→蛇松緑道→乗運寺→千本浜  
→沼川堤白隠桜散策→原地区センター

### ◆白隠さくら祭イベント◆

日時 4月8日(日) 10:00~16:00  
場所 原地区センター  
内容 ステージイベント  
(白隠太鼓、ゴスペル、フラダンス、白隠神輿等)  
模擬店(植木市、原地区特産品販売、  
戸田地区特産品、飲食店等)

### 4月の行事予定

#### 原支所

- 4月 8日 白隠さくら祭 (地区センター広場)
- 16日 夏まつり第1回企画委員会
- 20日 部会総会



#### TOPIX 本商工会で商標登録取得

〈へだトロはんぺんのロゴマーク〉



〈沼津(愛鷹)茶のロゴマーク〉



富士山の麓で生産されるお茶をイメージし、主に海外向けに作りました



沼津法人会 原支部

めざまし企業の繁栄  
と社会への貢献